

06

総合工事業

革新的サービス

成長分野(環境・エネルギー)

設備投資のみ

福岡建設 株式会社

代表者 福岡 敬貢
住 所 〒849-0918
佐賀県佐賀市兵庫南4-18-12
連絡先 TEL 0952-24-1216 FAX 0952-24-1219
HP: http://fukuoka-kensetu.area9.jp

資本金 3,200万円
設立年月 昭和40年4月
従業員 47人

環境第一を実現する、
環境に極めて優しい地盤改良事業の展開

佐賀県は、活断層が多く、これによる直下型の地震発生の可能性が考えられています。これに伴い地盤の液状化が問題となりますが、実際佐賀県の地盤は軟弱なところが多いため、環境問題を解決し、液状化対策が出来る最新の砕石杭工法(エコジオ工法)が、県内でも幅広く適用可能と考えられます。特に宅地や公共土木工事に於いての市場性は非常に高いものがあります。エコジオ工法は価格格的・性能的な優位性があり、環境にやさしくかつ土地の価値を下げず、経済性にも優れるという大きな特徴を持っています。施主、施工者双方にとって極めてメリットが大きいだけでなく、無振動で、施工において近隣住民にも迷惑が掛からない。この工法用の設備を佐賀県で初めて導入することで他社との差別化が図れます。



取締役会長
ふくおか ひろつぐ
福岡 敬貢

Q1. 御社について教えてください

A. 当社は長年、環境を最重視した下水道工事などの土木工事を営んでいます。

本事業への取り組みの経緯

近年は都市部を中心に下水道の普及率が高まっています。これまでに培った掘削技術を生かし、民間住宅向けの地盤改良工事に進出します。特に新築住宅においては瑕疵担保責任が義務付けられたことで、住宅建設時に地盤改良を行うことが一般的となっています。また、防災の必要性が高まるなか、液状化対策の需要が拡大していくとみられています。



実施内容

エコジオ工法は、砕石杭工法です。自然石を柱状に押し固め、EGケーシングという鉄製の筒状のケースを用いて壁を作りながら掘削し、その後砕石を投入しながら10cmずつ自動で固めて筒を抜いていく手法を取る事で、壁面崩壊のおそれが無い安定した品質を実現できます。自然石を使うため人工物を地中に残さず、排土も出ないため環境に優しく、そのコストも不要となります。この工法用に小型地盤改良機と、新たに開発されたアタッチメントおよびEGケーシングなどの機械装置を導入し、技術習得およびテスト稼働を行い、事業として活用していくための適用性について確かめました。



取組成果・波及効果

住宅向け地盤改良工事においては、良好な信頼関係を築いている地元の建設業界や建築事務所などを手がかりに、この優れた工法の説明をして営業を行っています。当初は口コミで広がりましたが、一度利用すると、その良さが分かってもらえます。現在は県内はもとより福岡、熊本など県外からの受注が増えており、月平均15件の施工をこなしています。また、今回導入した機械装置を使用し、実際の工事を通じてデータを蓄積していき、開発元などと協力して有排土・無排土ケーシングの特性とその適用性を明確にしていきます。

イメージ図	エコジオ工法	表層改良	柱状改良	鋼管杭
工法名	エコジオ工法	表層改良	柱状改良	鋼管杭
材料	砕石 (自然石)	セメント系固化材 (六価クロム)	セメント系固化材 (六価クロム)	鋼管杭
特長	地中に人工物を残さない。	地中に人工物(廃棄物)が残る	地中に人工物(廃棄物)が残る	地中に人工物(廃棄物)が残る



Q2. 課題はありますか？

A. 超軟弱地盤ではこの工法は使えないため、地質調査時にその土地に最適な工法を提案するようにしています。

Q3. 御社の社是は？

A. 感性、感動、感謝

今後の展望・活動予定

今回の事業で適用性について確かめることができ、今後の当社の主力事業を支える新たな柱になると確信できました。今後は、良好な信頼関係を築いている地元の建設業界や建築事務所などを手がかりに、この優れた工法の説明をし、環境に優しい県内唯一の地盤改良サービスを普及させることで、縁の下から佐賀に貢献していきたいと思えます。

ホームページを
CHECK!

